# 2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月11日


上 場 会 社 名　　株式会社ショーエイコーポレーション　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　9385　　URL　https://www.shoei-corp.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　芝原　英司
問合せ先責任者　（役職名）　取締役　管理部門担当（氏名）　稲谷　和樹　　TEL　06-6233-2636

半期報告書提出予定日　　2026年11月12日　　配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

## １．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 9,744 | 4.5 | 360 | △41.0 | 326 | △46.5 | 319 | △19.2 |
| 2026年３月期中間期 | 9,322 | △3.0 | 610 | 35.5 | 610 | ― | 396 | ― |

（注）包括利益　2027年３月期中間期　370百万円（△5.2%）　2026年３月期中間期　391百万円（―%）

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 41.39 | ― |
| 2026年３月期中間期 | 51.25 | ― |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 11,561 | 5,237 | 45.3 | 677.76 |
| 2026年３月期 | 11,011 | 5,137 | 46.7 | 664.79 |

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　5,237百万円　　2026年３月期　5,137百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年３月期 | ― | 0.00 | ― | 35.00 | 35.00 |
| 2027年３月期 | ― | 0.00 | | | |
| 2027年３月期(予想) | | | ― | 35.00 | 35.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## ３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 20,267 | 6.4 | 1,439 | 8.1 | 1,375 | 6.0 | 972 | 13.9 | 125.82 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　有

新規　　―社（社名）　　、除外　　１社（社名）株式会社ファインケメティックス

(注)連結子会社であった株式会社ファインケメティックスは、2026年４月１日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2027年３月期中間期 | 7,850,000株 | 2026年３月期 | 7,850,000株 |
| ②　期末自己株式数 | 2027年３月期中間期 | 122,736株 | 2026年３月期 | 122,736株 |
| ③　期中平均株式数（中間期） | 2027年３月期中間期 | 7,727,264株 | 2026年３月期中間期 | 7,727,264株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第２四半期（中間期）決算短信（添付資料）３ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 11

## １．当中間決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資の継続を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇に伴う個人消費の伸び悩みがみられるほか、中東情勢の緊迫化等を背景とした資源価格の高騰、物流費や人件費の上昇、為替相場の動向など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、様々な外部環境により先行きが見通しづらい中、原料価格の高騰、輸入仕入価格の上昇といった厳しい事業環境が続いております。そのような中、高付加価値商品の開発と安定した調達体制の構築を進めながら、企画、調達、生産、品質管理、物流までを一体で提供できる強みをさらに磨いてまいります。ＯＥＭ・ＯＤＭ営業を成長の柱として、事業間連携による複合提案力を強化し、お客様の課題解決により深く貢献してまいります。また研究開発体制の充実や人材育成への投資を通じて、総合支援メーカーとしての価値を高め、持続的な成長と企業価値向上を目指してまいります。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は9,744百万円(前年同期比4.5%増)となりましたが、利益面につきましては、営業利益は360百万円(前年同期比41.0%減)、経常利益は326百万円(前年同期比46.5%減)、税効果会計による法人税等調整額の影響により、親会社株主に帰属する中間純利益は319百万円(前年同期比19.2%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(営業促進支援事業)

当セグメントにつきましては、お客様自身の営業を一層促進していただくために、商品や販促品の企画開発から、アセンブリなどの生産支援、配送にいたるまで商品・サービスの提供をする事業であります。

資材や販促品キャンペーンを軸とする販売については、中東情勢の影響による供給不安等を踏まえた先行受注の確保に努めるとともに、原材料価格や印刷加工賃等の上昇に対する販売価格への転嫁を進めた結果、売上は堅調に推移し、販促企画案件については新規市場の開拓を継続して推進した結果前年同期を上回りました。ＯＥＭについては、自社工場を活用した雑貨や化粧品等のピロー包装やアセンブリ作業は受注が引き続き好調であったものの、日用雑貨品の充填等については主力既存先からの案件減少や前年のスポット案件の反動減もあり前年同期を下回りました。また発送代行については、環境の変化により通数や取扱件数は前年同期を下回ったものの、収益認識基準の適用による売上高の影響が前年同期と比較して減少したことにより、前年同期を上回りました。

利益面につきましては、価格改定を段階的に実施しているものの、市場環境や取引条件等から価格転嫁の浸透に一定の期間を要したことにより、売上の伸びに比べセグメント利益は微増に留まりました。

その結果、売上高は5,056百万円(前年同期比7.4%増)、セグメント利益は315百万円(前年同期比0.3%増)となりました。

(商品販売事業)

当セグメントにつきましては、100円ショップやドラッグストアなどの小売販売店に向けて、商品を企画提案し、製造・調達し、提供する事業であります。

100円ショップ向けについては、中東情勢の悪化を背景としてごみ袋・レジ袋といったポリエチレン製品を中心とした一時的な需要増加に加え、継続的な新商品の提案活動が奏功したことにより前年同期を上回りました。量販店向けについては、100円ショップ向け同様ポリエチレン製品は安定した売上があり、またごみ袋の大型コンテナ案件の獲得もあって前年同期を上回りました。

利益面につきましては、売上高は前年同期を上回ったものの、為替の変動や原材料価格等の上昇に伴う商品原価の増加に対し、生産性向上やコスト削減等の施策を進めているものの、価格改定に時間を要したことで利益率が低下したことから減少いたしました。

その結果、売上高は4,791百万円(前年同期比2.7%増)、セグメント利益は45百万円(前年同期比84.7%減)となりました。

## （２）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は11,561百万円となり、前連結会計年度末に比べ549百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金等が減少したものの、電子記録債権や商品及び製品等が増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の負債合計は6,324百万円となり、前連結会計年度末に比べ449百万円増加しました。これは主に未払法人税等や長期借入金等が減少したものの、短期借入金等が増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産は5,237百万円となり、前連結会計年度末に比べ100百万円増加しました。これは主に為替換算調整勘定等が減少したものの、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

## （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月15日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,084,352 | 1,053,978 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,558,794 | 2,418,508 |
| 電子記録債権 | 566,150 | 685,448 |
| 商品及び製品 | 1,727,807 | 2,091,436 |
| 仕掛品 | 198,462 | 231,796 |
| 原材料及び貯蔵品 | 548,912 | 487,832 |
| その他 | 131,222 | 136,383 |
| 貸倒引当金 | △4,030 | △3,286 |
| 流動資産合計 | 6,811,671 | 7,102,096 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 1,548,013 | 1,538,013 |
| その他（純額） | 1,252,740 | 1,418,679 |
| 有形固定資産合計 | 2,800,754 | 2,956,693 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 189,712 | 172,905 |
| 無形固定資産合計 | 189,712 | 172,905 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 1,209,486 | 1,329,908 |
| 貸倒引当金 | △326 | △326 |
| 投資その他の資産合計 | 1,209,160 | 1,329,582 |
| 固定資産合計 | 4,199,626 | 4,459,180 |
| 資産合計 | 11,011,298 | 11,561,277 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,096,772 | 1,175,097 |
| 短期借入金 | 2,030,000 | 2,980,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 292,741 | 222,883 |
| 未払法人税等 | 343,297 | 84,307 |
| 未払消費税等 | 90,645 | 213 |
| 賞与引当金 | 119,265 | 134,058 |
| その他 | 432,654 | 407,895 |
| 流動負債合計 | 4,405,377 | 5,004,455 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2026年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 917,850 | 810,054 |
| 退職給付に係る負債 | 46,808 | 43,012 |
| 長期未払金 | 137,022 | 135,931 |
| その他 | 367,200 | 330,588 |
| 固定負債合計 | 1,468,881 | 1,319,586 |
| 負債合計 | 5,874,258 | 6,324,041 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 715,615 | 715,615 |
| 資本剰余金 | 807,752 | 807,752 |
| 利益剰余金 | 2,937,942 | 2,987,330 |
| 自己株式 | △56,918 | △56,918 |
| 株主資本合計 | 4,404,392 | 4,453,780 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 287,071 | 358,021 |
| 繰延ヘッジ損益 | 840 | △464 |
| 為替換算調整勘定 | 444,735 | 425,898 |
| その他の包括利益累計額合計 | 732,647 | 783,455 |
| 純資産合計 | 5,137,039 | 5,237,235 |
| 負債純資産合計 | 11,011,298 | 11,561,277 |

## （２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

### 中間連結損益計算書

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 9,322,690 | 9,744,267 |
| 売上原価 | 7,009,274 | 7,573,377 |
| 売上総利益 | 2,313,415 | 2,170,890 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,702,980 | 1,810,536 |
| 営業利益 | 610,434 | 360,354 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 421 | 298 |
| 受取配当金 | 26,584 | 6,515 |
| 為替差益 | 3,599 | ― |
| 資材売却収入 | 2,715 | 2,267 |
| その他 | 3,577 | 2,601 |
| 営業外収益合計 | 36,897 | 11,682 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31,402 | 34,623 |
| 為替差損 | ― | 396 |
| 貸倒引当金繰入額 | 0 | 2 |
| デリバティブ評価損 | ― | 5,782 |
| その他 | 5,802 | 4,848 |
| 営業外費用合計 | 37,204 | 45,654 |
| 経常利益 | 610,127 | 326,382 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 13,207 | 2,052 |
| 特別損失合計 | 13,207 | 2,052 |
| 税金等調整前中間純利益 | 596,919 | 324,329 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 205,125 | 64,644 |
| 法人税等調整額 | △4,206 | △60,157 |
| 法人税等合計 | 200,919 | 4,487 |
| 中間純利益 | 396,000 | 319,842 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 396,000 | 319,842 |

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 396,000 | 319,842 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 43,068 | 70,950 |
| 繰延ヘッジ損益 | 9,582 | △1,305 |
| 為替換算調整勘定 | △57,520 | △18,836 |
| その他の包括利益合計 | △4,869 | 50,808 |
| 中間包括利益 | 391,130 | 370,650 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 391,130 | 370,650 |

## （３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 596,919 | 324,329 |
| 減価償却費 | 112,906 | 142,893 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △153 | △743 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 18,772 | 14,947 |
| 退職給付に係る資産の増減額（△は増加） | △24,288 | △3,894 |
| 退職給付に係る負債の増減額（△は減少） | △6,998 | △3,410 |
| 受取利息及び受取配当金 | △27,005 | △6,814 |
| 支払利息 | 31,402 | 34,623 |
| 固定資産除却損 | 13,207 | 2,052 |
| デリバティブ評価損益（△は益） | △2,982 | 5,782 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △46,080 | 30,550 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | △89,950 | △347,007 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △23,171 | 97,642 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | 5,505 | △90,431 |
| その他 | 6,075 | △47,535 |
| 小計 | 564,158 | 152,986 |
| 利息及び配当金の受取額 | 27,005 | 6,814 |
| 利息の支払額 | △31,738 | △35,521 |
| 法人税等の支払額 | △109,996 | △325,435 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 449,430 | △201,156 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △80,554 | △297,048 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △69,220 | △2,895 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △7,790 | △1,554 |
| 差入保証金の差入による支出 | △88,301 | △60 |
| 差入保証金の回収による収入 | 2,607 | 16,986 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △5,350 | △23,100 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △248,608 | △307,672 |

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 100,000 | 950,000 |
| 長期借入れによる収入 | 60,000 | ― |
| 長期借入金の返済による支出 | △158,316 | △164,796 |
| リース債務の返済による支出 | △49,221 | △31,364 |
| 配当金の支払額 | △154,798 | △270,591 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △202,336 | 483,248 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △19,134 | △4,792 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △20,649 | △30,373 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,110,707 | 1,084,352 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 1,090,057 | 1,053,978 |

## （４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| | 営業促進支援事業 | 商品販売事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,706,739 | 4,615,950 | 9,322,690 | 9,322,690 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | 48,241 | 48,241 | 48,241 |
| 計 | 4,706,739 | 4,664,191 | 9,370,931 | 9,370,931 |
| セグメント利益 | 314,253 | 296,181 | 610,434 | 610,434 |

(注)報告セグメントの利益の金額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しており差額はありません。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| | 営業促進支援事業 | 商品販売事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,056,244 | 4,688,023 | 9,744,267 | 9,744,267 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | 103,327 | 103,327 | 103,327 |
| 計 | 5,056,244 | 4,791,350 | 9,847,595 | 9,847,595 |
| セグメント利益 | 315,071 | 45,282 | 360,354 | 360,354 |

(注)報告セグメントの利益の金額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しており差額はありません。